



第5回筑波大学技術職員交流会



◆ 午前の部（学内限定）

8:50 - 9:00 開会式

9:00 - 9:30 分科会1 Part1

皆さんの業務を教えてください～業務・研究内容紹介 2022～

研究基盤総合センター技術室 佐々木絢子

総務部リスク・安全管理課 桑村麻由里

筑波大学技術職員の専門は幅広く、業務は多岐に渡ります。しかし、お互いの業務内容を知る機会は少なく、皆さんが実際どのような業務を行っているかわからない場合が多いのではないでしょうか。そこで、技術職員の業務・研究紹介をしていただく分科会を企画しました。Part1では、佐々木絢子さん、桑村麻由里さんにお話しいただきます。

9:30 - 10:00 分科会2

施設部業務紹介

施設部施設整備課 三国拓也

国立大学法人の技術職員は、施設系技術職員と教室系技術職員に大別されますが、同じ技術職員でありながら、相互の交流はほとんどありませんでした。本分科会では、施設部施設整備課の施設系技術職員の三国拓也さんより、普段行っている業務内容について紹介いただきます。今回は筑波地区の改修工事の管理、更には他地区のセンターや附属学校の整備など三国さんが携わっている業務についてお話しいただく予定です。技術職員交流会への施設系技術職員の参加は初です。貴重なお話を聞ける機会ですので、皆さんぜひご参加ください。

10:05 - 10:30 分科会3

新任技術職員の紹介 2022

筑波大学技術職員技術交流実行委員会

第4回筑波大学技術職員交流会で実施した分科会「新任技術職員の紹介」を是非今年度も、という声が寄せられました。本分科会では新任職員には自己紹介を、既存職員には部署紹介や新任職員の疑問への回答をお願いしています。この分科会が、新任技術職員との親睦や相互理解を深める機会となることを期待しています。

10:35 - 11:05 分科会4

総合技術研究会開催準備委員会進捗状況報告

総合技術研究会開催準備委員会 小林浩三

令和6年度に筑波大学が総合技術研究会の開催を決定しました。その実施のために全学技術委員会の技術職員が総合技術研究会開催準備委員会の委員として指名され、準備を進めてきました。そのことについて、全学の技術職員に周知するとともに、今後、実行委員会として活動するため、情報の共有を図ります。

11:10 - 12:00 特別企画①

「つくばアソシエイトメンタリング育成プログラム」について

筑波大学名誉教授 大嶋建一 筑波大学名誉教授 河井昌道

大学はあらゆる学術研究活動の場であり、保有する研究設備・機器の共同利用を必要とし、さらには、これらの維持管理に当たる研究支援スタッフ(Research Support Staff, RSS)の協力が不可欠である。RSSは支援業務に当たり、大学院生を含む研究者と実施内容に関する直接的な対話により、優れた測定手法および適切なデータ解析法の提案、更には高い倫理観等を有する能力が望まれる。オープンファシリティー推進機構では RSS が専門性の高い

技術力と幅広い知識を有するための系統的なプログラム；つくばアソシエイトメンタリング育成プログラム；を企画したので概要を紹介する。このプログラムではコースIからIIIまでを構成する。コースIでは幅広い知識の習得(例えば、研究倫理、基本的な実験技術等)、コースIIでは専門知識と技術の習得(例えば、工業材料試験法、事故から学ぶ技術者倫理等)、コースIIIでは高度な専門知識と技術の習得、について各コース共、数回の講義を実施する。なお、講師陣として現役および退職した教職員が担当する。

◆ 午後の部（学外公開）

13:10 - 13:30 分科会5

特殊任務への挑戦④ 一マイクロプラスチック調査編一

研究推進部研究企画課 下田臨海実験センター 高野治郎

「マイクロプラスチック」というフレーズ、最近ニュースで耳にしませんか？全国の大学の臨海実験所の連携組織である JAMBIO(ジャンビオ) とフランスのアバレルブランド、アニエスベーが支援している海洋調査団体の TARA(タラ) が連携しマイクロプラスチックの共同調査を 2020 年より開始しました。全国各地の海で調査を行い、すべての調査地点でマイクロプラスチックが確認できました。本発表では調査の内容などについて紹介します。

13:30 - 15:00 特別企画②

高エネルギー加速器研究機構 業務紹介

物質構造科学研究所 小菅隆 放射線科学センター 古宮綾

機械工学センター 高富俊和 素粒子原子核研究所 田中伸晃

今回の技術職員交流会では、他大学等との交流の一環として、高エネルギー加速器研究機構の技術職員の皆様にご発表いただけることとなりました。高エネルギー加速器研究機構の技術職員に関する全般的なお話に加え、実際の業務で活用されている技術のうち、特に筑波大学とも共有でき、今後広く発展できる技術について紹介いただきます。内容としては、誰でもどこでも PC とエディタがあれば簡便に計測システムが組める STARS 、家庭用除湿器で大実験ホールを除湿する方法、KEK の精密工作技術、機器分析技術について予定しています。高エネルギー加速器研究機構と筑波大学の技術職員交流の機会となることを期待しています。

15:15 - 15:40 分科会1 Part2

皆さんの業務を教えてください～業務・研究内容紹介 2022～

研究基盤総合センター技術室 小川祐生

筑波大学技術職員の専門は幅広く、業務は多岐に渡ります。しかし、お互いの業務内容を知る機会は少なく、皆さんが実際どのような業務を行っているかわからない場合が多いのではないでしょうか。そこで、技術職員の業務・研究紹介をしていただく分科会を企画しました。Part2では、小川祐生さんにお話しいただきます。

15:40 - 16:40 分科会6

夏休み自由研究お助け隊 2022 ワークショップテーマ紹介

生命環境系技術室 木澤祥恵

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、夏休み自由研究お助け隊は様々な開催方法の変更を行いました。これに伴い、ワークショップの内容にも様々な変更や創意工夫が施され、新たなテーマも追加されています。この分科会では、2022年に開催されたワークショップの中から6件を紹介します。当日の会場では実際に使用した器具や成果物などの展示も行います。新たな対面開催や新規のテーマを考える上での参考にしていただければ幸いです。

16:40 - 16:45 閉会式